



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2023～2024年度 RI会長 ゴードンR.マッキナリー
RIテーマ 世界に希望を生み出そう

クラブテーマ「芽生えた双葉を育て、希望の花を咲かせよう！」

会長 岡良森 幹事 篠木喜世

第1538回 例会
2023.8.17(木)晴

司会：鈴木俊也君

事務所 三島市泉町9-8 1F南
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 岡 良森君



皆さんこんにちは、今回は、はじめてチャレンジする納涼例会です。地域のお祭りを存分に体感しようということで、親睦委員会の皆さんのご配慮を頂き実施することとなりました。いつもと違いこの部屋のベランダから農兵節パレードやサンバパレードがご覧いただけます。お店の出入りも時間内は自由となっております。大いに楽しみましょう。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

渡邊仁也さん(米山君・大川君のゲスト)



出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	26/35	74.30%	27/35	77.10%
今回	20/33	61.00%	会員総数	37名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(和)君、石井(司)君、伊丹君、小林君、杉橋君、土屋(巧)君、中山君、服部君、藤川君、矢岸君、山口(雅)君、吉村君、米山君
(*出席免除会員の欠席者 遠藤君 片野君 中村君 山本君)

納涼例会



ROTARY NEWS

世界中で活躍する「世界を変える行動人」

米国

カリフォルニア州のフォルサム州立刑務所では、近隣のキャメロンパーク・ロータリークラブのプロジェクトを通じて、小グループの受刑者がギアの調整を行っています。2007年以来、サクラメント地域のロータリークラブは、使用済みの自転車を収集し、修理のためにフォルサム刑務所に届け、低所得世帯の子どもたちや、ホームレス、退役軍人、難民、山火事で家を失った家族などを支援する団体に、毎年500台もの自転車を届けています。「自転車再生プログラムでは、受刑者が貴重なスキルと機会を提供するだけでなく、有意義な形で地域社会に恩返しをすることができます」と刑務所長代理のトレイシー・ジョンソンさんは指摘します。「更生への一歩ではありますが、前向きな変化を生み出すための大きな飛躍です」。クラブはこのプロジェクトに年間約1,200ドルを費やしています。「これは関係者みんなに恩恵をもたらすプログラム」とクラブのドン・フラー直前会長。「私たちは不要な自転車を引き取っており、このプログラムを通じて受刑者たちも充足感を得ています」

インドネシア

ジャカルタ・メトロポリタン・ロータリークラブは、2015年以来、高齢者や母子などを対象に無料の健康診断を実施してきました。2月に開催された第8回となる活動では、ホームレスの人びとにも検診の対象を広げました。レントゲン検査の結果、223人のうち97人に結核、気管支炎、肺炎の兆候が見つかりました。そこでクラブは、これらの人びとが治療を受けられるようサポートしました。「ホームレスの人たちが政府の保険に加入して、その後病院に行けるように、市民登録サービス事務所に協力してもらった」と、クラブ会員のインネ・オンコジョジョさんは話します。「今回の活動から、私たちは公衆衛生検診の必要性、特に感染が早く広範囲におよぶ結核の検診の必要性を実感した」と、クラブの直前会長であるアリー・バスセノさんは述べました。